

# 平成25年度 一般会計予算部局別要求ポイント

部局名称	消防本部
------	------

(単位：千円)

項目名	区分	概要	平成25年度 当初要求額	平成24年度 現計予算額	所管課
救急救命士養成業務	継続	医師の指示の下に救急車で、処置ができる救急救命士を救急車に常時最低1人乗車させ、救急救命処置を施すことを目標としている。救急救命士の養成を計画的に行うとともに気管挿管が可能な認定救命士の養成を行う。	3,057	3,283	総務課
消防学校等研修派遣業務	継続	複雑多様化する消防業務に対応するため、災害救助、救急訓練及び研修等に参加し、最新の専門技術や知識を学ぶことで職員の資質向上を図るとともに、消防活動に必要な各種資格を取得する。	2,810	3,448	総務課
予防・警防等業務	継続	住宅用火災警報器の普及推進に継続的に取り組むとともに、チラシ・ポスターの作成配布、防火講習会などの火災予防啓発事業をはじめ、事業所等への立ち入り検査、指導を積極的に行う。また、災害時における迅速かつ確かな活動を支えるため、資機材及び装備の整備充実を図り、災害に強い安全なまちづくりに取り組む。	8,959	6,615	総務課
救急活動業務	継続	救急業務について万全な体制で臨むため、資機材の整備及び保守を行うとともに、24時間体制で医師が待機し、救急救命士の救命行為への指示を行う救命指示センターと連携を図る。また、救命率向上のため、丹後メディカルコントロール協議会を通じて救急活動の検証を行い、救急隊員の資質の向上に努める。	6,433	6,564	総務課
通信指令業務	継続	365日24時間体制で市民等からの火災、救急及び救助等の緊急要請を受ける119番通信指令システムに不具合が生じないように、常に適切な保守管理や整備等の維持管理を行い、災害時の対応に万全を期する。	21,203	21,595	総務課
常備消防施設等整備事業	新規	平成11年度に購入し、配置後10年以上を経過し劣化が著しい網野分署指令広報車及び資機材搬送車の更新を図る。 平成28年5月31日で使用できなくなる現行のアナログ消防救急無線をデジタル方式に移行する工事を発注する。 また、平成13年度に整備した119番を受信する通信指令システムの更新にかかる実施設計の委託を行う。	220,171	46,375	総務課
庁舎維持管理事業	継続	消防庁舎、消防車両等について、適切な維持管理及び計画的な保守点検等を行う。	19,103	17,904	総務課
消防本部総務業務	継続	消防業務の企画、調整及び施設の管理、職員の被服等貸与並びに安全管理等を行う。	9,845	9,174	総務課